

目 次

I. 総括研究報告

環境水に含まれる新型コロナウイルス等病原体ゲノム情報の活用に関する研究
国立感染症研究所 吉田 弘 ----- 1

資料1 NIJIs Project のデータ解析（地方衛生研究所分）

資料2 「感染者推計ツール」の改修

別紙 感染動向解析ツール 操作マニュアル

資料3 異なる手法による下水サーベイランス調査結果のデータ解析

資料4 阻害物質によるリアルタイム PCR 定量値への影響の評価方法の検討

資料5 複数病原体検出を目的とした高齢者介護施設排水調査

II. 分担研究報告

1. 下水中のコロナウイルス量と感染者数の比較解析
国立感染症研究所 神垣 太郎 ----- 80

2. 数理モデルを用いた下水ウイルス量と感染者数の双方向予測研究
総合研究大学院大学 佐々木 颯 ----- 83

資料1 COVIVIS 解説資料

資料2 COVIVIS 操作マニュアル

資料3 COVIVIS Q&A

3. 環境中の複数種ウイルス検出系の研究
国立感染症研究所 喜多村 晃一 ----- 141

4. 下水処理場を調査定点とした複数種ウイルス同時検出系の検討 福岡県保健環境研究所 濱崎 光宏-----	143
Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	182